

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	第11回 嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会		
開催日時	令和6年10月30日(水) 14:00~16:00		
開催場所	嬉野市役所(塩田庁舎)3-2会議室		
会議の公開可否	☑・不可・一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	渡利委員長、坂口委員、森(聡)委員、久野委員、尾形委員、前田(直)委員、中村委員、永田委員、田中委員、諸岡委員、中島委員、宮崎委員	
	事務局	総合戦略推進部長(小野原)、企画政策課長(松本)、同課庁舎整備推進室長(笠原)、同室主任(池田)、同室主事(島村)、総務・防災課主任(辻)、建設部新幹線・まちづくり課副課長(奥山)、同課主事(中尾)文化・スポーツ振興課長(小原)	
	その他	東亜建設技術株式会社(4名)	
会議の議題	<ul style="list-style-type: none"> ・対象公共施設を庁舎に集約するにあたっての必要機能 ・敷地・施設配置の提案 		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回塩田庁舎等利活用検討委員会資料 		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会 (第11回)		
内 容	対象公共施設の敷地及び施設内の機能配置案についての説明		
審議経過	事務局	<p>皆さん、こんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。只今から、第11回嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会を開催したいと思います。</p> <p>なお、本日は秋吉委員、森(憲)委員、前田(純)委員が所用により欠席です。</p> <p>委員長挨拶、渡利委員長お願いいたします。</p>	
	委員長	<p>皆さん、こんにちは。昨年内基本構想、要望機能について議論をしていたわけですが、8月に実際視察をして、再利用とかコミュニティ施設のイメージをされたと思います。本日から、そういったものは、ある程度、具現化・具体化、形にする作業に入りますので、本日の資料はしっかりとしたものが出てきています。これは決まっていることではありませんので、今日以降の委員会で皆さんの要望やご指摘がたくさん出るような委員会にしたいと思いますので、本日はよろしくお願いいたします。</p>	
	事務局	<p>次第3検討事項に入ります。渡利委員長よろしくお願いいたします。</p>	
	委員長	<p>では本日の協議事項について、まず、初めに、各施設のプランニング案について、事務局の説明をお願いします。</p>	
	事務局	<p>【施設ゾーニングについての事務局説明】</p>	
	委員長	<p>今の説明ですが、ゾーニングですので、イメージしづらいかもしれませんが、視察に行かれた施設のようなものをイメージして頂いて、委員の皆さまが活動するのにあたって、「このスペース・このような使い方どうなのか」、「その辺どう使ってみたい」とか、「これが私たちにとっては足りない」とか、逆に「これがいい」とか、生活の中に繋いだ意見を考えて頂くのがいいかなと思います。まずは、スペースを考えて、「このあたりにこのくらいの広さの場所」くらいの検討で、特にゾーニングですので、私が思うのは「この文化・芸術ゾーンは階層で分かれているんですが、縦方向のゾーニングはどうだろう」、それから、自分が使うとしては、自分の視点で考えて頂ければと思います。神崎市千代田支所の庁舎を考えて頂いて、後は文化・芸術ゾーンだと、「今中央公民館のトランポリンはどこに入れたほうがいいのか」というような意見からアプローチしてみましょうか。これは決定ではないので、あくまで今の機能を庁舎に持ってきて、面積的に配置してみたところ、「このような配置はできますよ」という検証レベルのもので、もっと色々な意見を出したほうが良いと思います。</p>	
事務局	<p>一点補足なんですけど、今画面に映していますが、今私たちが使っているこの会議の部屋はここにあります。この部屋は123㎡なんですけど、先ほどトランポリンの話もありましたが、4階のこの多目的室は242㎡なので、この部屋の大体倍ぐらいのスペースになります。そこでトランポリンができるというイメージで考えて頂ければと思います。</p>		

委員	ここは4階の渡り廊下ですが、4階の分の渡り廊下についてご説明があったんですが、技術的に可能なんですか。
事務局	可能です。
委員	まず、吹き抜けをなくして、フロアにするというのが一つです。図面を見たら、吹き抜けが1階から2階まで通しているのですが、実際はそうではなくて、平面にするということですよ。
事務局	いいえ、吹き抜けはそのままです。
委員	そのままですか。
事務局	はい。
委員	それと2点目が、庁舎の中で、町民の皆さんが一番考えるというのは庁舎の機能、いわゆる総合受付窓口でしょう。それはどういう形で、何があるかというのが一番関心の高いところです。1階の左と右にあるのですが、今の時代ですから、課が少なくなっても総合窓口はどれくらいの内容があるかというのは気になることです。
	3点目が、駐車場であんな光を取り入れる必要があるのかな、金の無駄な使い方だなと思います。そこが貯留できるような所で、塩田庁舎自身が水を貯める場所ではあるわけです。水が溜まる場所でそのような整備をしておかしくないですか。そのための嵩上げがしてあるのです。電気をつけると危なくなってしまう。まず、身近なところからちょっと質問をさせてください。
事務局	総合窓口についてお話をしたいと思います。どのような程度に整備するかというのがあるんですが、神崎市役所千代田支所の様なものにするのか、まずは証明書の発行などといった市民課で対応されている業務に関しては今までどおり行うという考えです。他に、補助金の申請など、色んな申請関係の手続きがあると思いますが、そういった申請の受付などの対応を想定しています。ただ、専門的な話になった場合には、やはり職員との相談という形になりますので、そういった場合については前回のお話をしたように遠隔相談の形で考えているんですが、他に、前から委員からお話頂いたように、コミュニティスペースの配置など、色んなお話もありますので、そういったところについては新庁舎の計画に合わせて、総合窓口の検証も行っています。今のところは確定していないのですが、証明書発行など一般的な手続きが出来ると思います。今はゾーニングの話ですので、一階の配置など「この機能は真ん中にあったほうがいい」や「横にあったほうがいい」などのお意見をいただければと思います。
委員長	駐車場のお話をお願いします。
事務局	駐車場はお話のとおりで、調整池といいますか、水を貯めるような造りになっておりまして、今回はあくまで事例として「こんなのありますよ」という風にご覧頂ければと思います。
事務局	補足ですが、照明器具は色んな種類、仕様が実はあります。水に浸かっても危なくないものもあります。ただ、仰ったとおり、工事費などもかかりますので、このような使い方が無駄だと思われるかもしれません。今日の提案はあくまでその場所の可能性を示すだけで、するかしないか皆様のご判断に任せます。
委員長	吹き抜けに対してお願いします。
事務局	吹き抜けについて、フロアにするかしないかについては、今のところはまだ決まらなくて、吹き抜けのところをなくした方がいいとの話になったら、技術

	<p>的に可能なのかという課題もありまして、費用も結構かかってくるのではないかとこのところもありますが、そういったところは全体的に考えて検討したいと思います。</p>
委員長	<p>よろしいですか。</p>
委員	<p>出来たら、生活サポートを真ん中に置きたいですが、そういった機能は中心に置くべきではないかと思えます。大体そういう目的で来ているので、真ん中に置くべきじゃないかと思えます。</p>
委員長	<p>窓口機能はまず新庁舎の機能との兼ね合いもありますし、とりあえず、今回は「このぐらいのスペースが確保できる」というレベルの話だと思えますので、そういった意見も賜ればと思えます。他にご意見はありますでしょうか。</p>
委員	<p>まず一つ目は説明の中でBプランではエレベーターの増設とトイレの増設があって、Aプランにはありません。Aプランに付けることができないんですか。必要であったら、両方付けたほうがいいじゃないかと思えます。</p> <p>二つ目はオープンスペースよりも間仕切りがあったほうがいいじゃないでしょうか。千代田支所も間仕切りがあって、冷暖房の空調設備は個別に管理されていて、その部屋を使用する時に入れるという形ですので、コスト面はそっちの方がいいと思えます。オープンとなると冷暖房が大変じゃないかと思えますが、その辺についてどのようなお考えですか。</p> <p>もう一つは、せっかくですので、このあたりに塩田津、五町田に和泉式部公園もありますので、観光案内所があったらいいなと思えますが、1階の部分に配置したらどうかと考えております。これからのお話ですが、今の段階で、もし「ここに入れます」というお考えがありましたら、説明して頂ければと思えます。</p>
委員長	<p>事務局、ご回答お願いします。</p>
事務局	<p>エレベーターの話ですが、確かに必要であればAプランでも付けられますが、今回のお話はたまかな考え方の話になっていますので、全体的な考え方の中で、エレベーターの必要があれば、Aプラン・Bプラン・Cプランに変わっていきます。議論の流れに任せると、自然に結論に導かれるんじゃないかと思えます。空調の話なのですが、私も千代田支所を見させていただきまして、あとで壁をつけて、部屋として使ったほうが現実的じゃないかなというのを感じまして、空調について考える必要があると思えますが、部屋の使い方について考えると「間仕切りのあったほうがいい」、逆に、「広げたほうがいい」というお話は今後議論して頂きたいところです。今、画面にあるように、「この部屋とこの部屋を繋げて広く使いましょう」、「奥側が通路ですので間仕切りをつけましょう」というお話もありますので、そういったところは使い方によって考えて頂けたらと思えます。</p> <p>それと観光案内の話ですね。今日は中央公民館の機能をこちらに移転した場合の配置というお話が目的なので、今後はスコープ（対象範囲）を広げて、「観光案内所を持ってきた方がいい」などのご意見を考えて頂ければなと思えます。ただ、今日はそういった意見をお話頂いて今後の議論に繋がりますので、お話いただけたらと思えます。</p>
委員長	<p>よろしいですか。</p>
委員	<p>まず、避難。塩田の方、特に川に近い方が年一回避難されているような感じがして、やはり停電とかもありますので、二階以下で避難所を造って頂いてという考えもいでしょうけれども、停電になった場合は多少不安がありますので、避難所の電源を確保したいという気持ちもあります。</p>

事務局	避難所の部分については、まさにこちらの建物が避難所になりまして、今他の色んな施設もそうなんですが、兼用になっています。災害時に変わりますので、災害時には一般の利用を停止して避難所として使われます。
委員	一般のところを閉鎖して避難所として使うとなれば、どの部屋で考えていますか。
事務局	委員長から言われましたように、個別にどこの部屋はどうするではありません。ゾーニングの先にある部屋割りについて、決まった時に、そこにどういう団体がどういう使い方によっては、例えば常駐されるのか、平日使われるのか、そういったところを踏まえて、避難所の設定を行いたいと思います。
委員	昨日は理事会がありましたので、その中でご意見を伺いましたが、塩田庁舎に社協の事務所が入らないと覚悟していましたので、そういった場合に「総合福祉センター」のようなものを造った方が良いじゃないかと思います。高齢者も、子どもも、障がい者も入れるような施設を、今塩田庁舎の利活用の話なんですけど、ここに入らなければ、公民館も社会福祉協議会の全部、総合福祉センターを造ってもらえれば、みんなが一緒に行けるんじゃないかなと思います。今日は色々デイサービスのお話をしていますが、うちは塩田庁舎には入らないでいいのかなという…。
委員	総合福祉センターという話ですか。
委員	はい、色んな話が出ました。
委員	楠風館の利用は考えられますか。そこを全部使うのはどうでしょう。
委員	浴場が小さいでしょう。4、5人が入れる大きい風呂場を設けないと。
委員	あそこ小さいですか。
委員	小さい。一人しか入らない。
委員長	ちょっと総合福祉センターについてまだ認識していないのですが、そのような所はあるんですか。
委員	福祉センターは今高齢者センターとしては支所で持っているんですが、社協として本所と支所はつながらない。書類も持っていたりするんです。
委員	将来的に（旧）嬉野町もあるんですね。総合福祉センター。
委員	そこを社会福祉協議会が指定管理で運営しているんです。
委員	それぞれにやはり必要なのか。
委員	そこに子ども支援センターも入れて、高齢者と障がいの方の中で行き場がない人が増えています。
委員	社会福祉協議会として別に建物を建てるんですか。
委員	建ててくださいと要望している。
委員	あれはすぐに計画に載せられないでしょう。今の時点で。
委員	これと一緒にところで載せてもらいたかったなと思っています。
委員長	これのお話は完結したかな。ないということですか。

委員	ないです。
委員長	分かりました。今の話はご意見として伺ってよろしいですか。回答があればお願いします。
事務局	考え方として、そういう施設が塩田の周辺に必要だと、先程、委員から言われましたように、別々の塩田と嬉野の方に必要なのであれば別に、この庁舎の中にそのような造り方をして、他の機能と一緒に活かしていくという考え方もあるのではないかと思います。楠風館の話も出たように、広域的なお話、考え方は次回以降議論して頂きたいと思います。考え方としてはあるのではないかと思います。
委員長	この施設自体の利用は新庁舎が出来てからの話ですので、1年先、2年先の話ではないので、その間に、例えば中央公民館を壊すことになれば、その土地をどうする、その話も出ると思いますが、そういったことも要望で挙げて頂いたらいいのかなと思います。今回のところに入れずに、将来的にとりあえず場所を確保しておくなどもあり得ます。あとは、何よりも考えて頂きたいのは、ここをいいものにして、嬉野の方々が羨ましいような機能も持ってくるのはどうでしょうか。そういったところも考えて頂けたらなと思います。「前の庁舎より全然いいじゃないか」を言われる機会は殆どないから、この機会を使ったらいいじゃないかという視点で考えたら、色々アイデアが出てくると思います。今の庁舎よりいいもの、使い勝手のいいもの、この視点でちょっと考えてみてください。
委員	子育て支援の関係の面積を見ていたら、少し足りないと個人的に思いまして、ここの子育て支援はどの年齢の子どもに対して考えているというのがわからないんですが、未就学児のスペースで考えたらこのぐらいのスペースが足りると思います。雨の日や夏休みの暑い時期に小学生が屋内で過ごせる場所は塩田にはないので、もしそれをここに入れるとしたらこの面積が完全に足りません。リュックを利用して、職員さんとお話をした時に、今楠風館を使っているので、楠風館を子どものスペースにして、未就学児から中高生まで子供たちが活用できる形に、一つの場所に集まれるようなところがあればいいねと今日少しお話ししていたんです。これだけだと未就学児のスペースになりますので、どうしても小学生の行き場がないところをどうにかして欲しいという意見です。
委員長	事務局お願いします。
事務局	年齢設定については、今のところはしていないというところですか。何歳までのスペースが必要であるのか、年齢で分散されるとか、一緒になったら危ないとか、色々な議論が必要になりますし、アンケートの中に、「雨の日に子供たちを遊ばせる場所が欲しい。」のような話もありましたので、どういった考え方でどういった設定で計画していった方がいいか判断するのが難しいところです。例えば、委員が話したように「高齢者と子どもを含めて交流の場を造ったらいいな」という意見と「いやいや、やはり分けたほうがいい」という意見も皆様のなかにあると思いますので、お話を頂ければと思います。
委員長	スペースが足りないのかなという意見をどんどんご要望出されていいと思います。例えば「4階全部くれ」とか、「最上階の屋根が斜めになっているので、子どもたちが喜ぶじゃないか」とか「天井に星座を作る」とか、少ないですが部屋の形状によつての要望もあると思います。ただ、その時にどうしてこの面積が必要なかを事前に考えておかないと計画しにくいので、例えば「ここは20人から30人が入ります」などのようなやり取りがあるとスムーズに計画が進むと思います。
委員	委員が言われたように、吹き抜けを利用したら、部屋数が増えて行くんじゃないかと思います。吹き抜けにしてもいいですが、会議の小部屋が必要だと思

	<p>います。事務局よろしいですか。</p>
事務局	<p>吹き抜けの話が出まして、できる、できないとお答えしたいのですが、構造的にできるのか、費用は大体どれぐらいかかるかについて、次回から調べていきたいと思います。そういった条件を把握しないとその議論が進まないんですね。</p>
委員長	<p>構造的、その下の鉄柱基礎と建物を繋げないのが大前提だと思います。繋いでしまうと耐震性が悪くなるかもしれません。ただ、費用ははかなりかかると思います。駐車場のステージみたいなものを造って繋ぐと隙間にゴムを入れてというやり方で、技術的には可能ですが、結局、基礎を作らないといけないので、費用がかかると思います。費用の話はこれからの議論の中でずっと出てくるとは思いますが、この時点では「こうして欲しい」という意見を賜ればと思います。色んな工夫が出来ると思いますので、「どのようなものが欲しい」という意見をこの委員会でどんどん言って頂いて、現時点ではもっと言えば大きいものでも構わないんですが、「ライブが出来るスペースが欲しい」とか、とにかく可能性のあるものをどんどん色んな意見を賜ればと思います。</p>
委員	<p>資料1ページの方にもありますが、図書館は340㎡ということで、これを庁舎に持ってくるというのは案としてアリだと思いますか。私は図書館がその機能でそのままそこにあったほうがいいんじゃないかなと思います。一つは中高生の学習スペースが2階にあります。千代田支所の方でも学習スペースがありますが、結局閉じないと子ども達はうるさい、色んなスペースが窓際にあったんですね。あれはちょっと騒がしくて、集中できないでしょう。逆に塩田のほうは2階に学習室がありますので、机も個別になって、電気もそれぞれつけてありますので、塩田の方がいいんじゃないですか。私は塩田図書館を言いますと幼児の読み聞かせについて、そういう小さい子ども達に対する機能としては、自習室から離して、子育て支援、そういうコーナーを子育て支援の中に入れてしまえばよろしいかと思います。そこら辺でどうでしょうか。</p>
委員	<p>図書館はこちらに移して頂きたいという立場でお話したいんですが、歴史民俗資料館は、まだ色んな道具や資料がたくさんありますが、実はそこに入りきらなくて、他のところに置いてあります。それらはそのまま眠っているのももったいないですし、図書館がこちらに来ることで、歴史民俗資料館が広くなります。それから例えばA案で行きますと、子育て支援と隣り合わせになりますので、こども図書館も隣同士で、A案が可能なのかと思います。A案とB案どっちがいいというのはまだわからないのですが…。</p>
委員	<p>今の塩田津は、お客様がすごく多くなっていますが、飲食や販売などやはり歴史のあるものに関心があります。資料館に足を運ぶ人は殆どいないです。そこを充実してもらおうとみんなが回られると思います。</p>
委員長	<p>ご意見ということでよろしいですか。</p>
委員	<p>やはり塩田周辺は図書館が一番肝心なところ。ちょっと塩田の図書館を見たらわかると思います。こういうのが図書館だというようにしておかないと、適当に本を棚に置いたって一緒。A案でされているようなのがよいかなと思います。</p>
委員長	<p>関連があることが、隣り合わせにしたほうがいいということですかね。</p>
委員	<p>そうです。4階の図書館はちょっと…。</p>
委員長	<p>あくまでゾーニングで面積を確保してやってみたものです。ゾーニングにおいて、完全に遮断して配置することもありますし、関連性のある機能を並べて行きやすい動線で繋げることもあります。もっと言えば。図書館も、体育館もあれば学習室もありますし、詳細は基本設計で検討するような形ですので、ゾーニングの中に「どんな機能が必要ですか」といった議論で意見を賜ればと思</p>

	<p>ます。次のステップでは今日の議論に対応した案が出てきますか。事務局、どういう形ですか。</p>
事務局	<p>対応はできるかぎりさせて頂きたいのですが、少し広い範囲で考えたらまたゾーニングではなくて…。</p>
委員長	<p>まだ、次のステップで案が出てくるような…。</p>
事務局	<p>先ほど言われたような楠風館、そのような議論がまた出てくるような形で、できれば委員長から言って頂ける形で、「いい施設にするにはこのようなものが必要です」というものがあれば考えやすくなります。それはまたゾーニングとは違う話ですので。</p>
委員長	<p>今日の委員会の終わり方について考えていましたが、次に皆様の意見を反映した案が出てくるのであれば、とりあえず言いたいことを言ってください。今の意見はものすごく重要で、「子育てと図書館が隣にあるのがいい」とか「学習室もその中に入れる」とか、どんどん言って頂いて、次の委員会で、今回のものからブラッシュアップしたB・C・D案などは出てくるような解釈で、意見を言って頂ければと思います。</p>
委員	<p>今あるもの殆どは繋がりが無いと思います。先ほど委員が言われたように、子どもからお年寄りまで、障がい者までと繋がりが無いから、とっても行きやすいところではないです。</p>
委員	<p>この前、資料館何処にあるの、何処にあるのって。ちょっと資料探しを頼まれたので、先生がここだよって言ったので、図書館の上に行ったら何処を開けるのですか。ここですかって言ったのですけれど。資料館があんなふうじゃ、勿体ない。あまりにも狭い。私は、この会議が始まって図書館、資料館という事で、話を聞いていたのですけれど、初めて行って、何処にもものを言えばいいのか。「上ですよ」って図書館のことは言われたのですが、トントンってして「こっちよ」って言われて…。本当にあそこは勿体ないです。ですからもっと大いに広くした方が良くはないのかなと、つくづく感じました。</p>
委員長	<p>今言われたものは非常に重要で、ゾーニングの次に基本設計に部屋割りをするときに主張していただいて、資料館について「このようなものがいい」とか、今ICT機能も様々ありますので、皆様に調べて頂いて、「これは塩田庁舎にあったらいい」という意見を言って頂ければと思います。今はゾーニングの段階で、特に具体的なものの話はまだ先なんですけど、意見を言われる際にイメージをもって頂くとゾーニングの根拠にはなります。さっきの「図書館が横にあった方がいい」というのは非常にいい意見で、今資料館の話で「何がどこにあるのか」という課題があれば「電子管理システムなどを導入して、このようなイメージをすると面積の把握がうまくいきます。」と、そういうことも検討して頂ければと思います。今日は言いたいことを言いましょ。次回からはブラッシュアップした案が出てきます。どんどん言って頂いて、事務局も「それです！」と思うような意見が出ればいいなと思います。とりあえず、この時点で費用を無視して、欲しいものを言えばいいと思います。ただ、どうしても財政的なこともありますので、それが叶うかわかりません。今はどんどん言ってください。</p>
委員	<p>敷地についても大丈夫ですか。</p>
委員長	<p>敷地はいまから説明して頂こうと思います。</p>
事務局	<p>施設の関係について、私から補足があります。今いろんなお話がありましたけど、この利活用の関係で中央公民館、庁舎など提案があるんですが、広く考えていくと楠風館のお話がありました。楠風館自体は市の施設で、企画政策課の所管施設でもあります。今は指定管理で運営されていて、3年目になりました。次の3年間の指定管理の方向について検討しておりました。国の補助を受</p>

	<p>けておりました、ある程度制約があります。耐用年数は令和9年までで、今回の指定管理が、令和7・8・9年は引き続き同じような形で市の施設の貸出、合宿など、運営してもらう予定になっています。あそこは耐用年数が切れるまで制限がありますので、令和9年まではそういった形で運営していくと思いますが、先ほど意見が出てきましたように、例えばこどもセンターという使い方とか、福祉センターとか、改修も含めて、考えて頂いてもいいですので、意見を頂けたら非常にありがたいと思います。一応令和9年までは同じ形で運営していきます。そこから全体的な利活用、嬉野の「福祉センター」のようなお話など、そういった意見を頂けたらと思います。</p>
委員長	<p>楠風館の利活用も考えていくということで、今日はこのゾーニングのお話なんですけど、これらの話を含めて議論して頂けたらと思います。それでは、敷地について、事務局の方の説明をお願いします。</p> <p>【敷地ゾーニングについての事務局説明】</p>
委員長	<p>敷地についてのご意見をお願いします。</p>
委員	<p>私は、敷地案B案に賛成しております、保健センターはこのまま残すという形ですね。保健センターの敷地はこのようなスペースだと足りないの、中央公民館がここまでかかっていることで、ここは公民館を壊して、1階に避難所やトランポリンができるような機能を持ってきたら、駐車場も230台が駐められるのでいいなと思います。私はB案の方が適した案と思います。</p>
委員長	<p>ご意見ということですね。</p>
委員	<p>はい。</p>
委員長	<p>自分がこうしたいというのが一番わかりやすいです。</p>
委員	<p>お尋ねなんですけど、Cプランの屋上のところで、駐車場から右に出る際、右折レーンを通過する必要がなくなるというのは想像できなくて、どこのことですか。</p>
事務局	<p>今の出入口だと右に出るときに、交差点から出入口まで右折レーンがありますね。</p>
委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>その右折レーンを渡らないといけないという形になっています。右折車線に車が多い時に非常に出不くいです。北側に出入口を作るとあそこに右折車線がないので、出やすくなります。</p>
委員	<p>地下の駐車場ではなくて、上の観光駐車場のところからしか出入りはできなくなるんですか。</p>
事務局	<p>観光駐車場から直接出入りする形になります。国道と高さは同じです。</p>
委員	<p>今まで出入りしている所はもう使えなくなるんですか。</p>
事務局	<p>いいえ。今の出入口の近くも含めて今の庁舎の下の駐車場も残る形です。観光駐車場はプラスαのような形です。</p>
委員	<p>分かりました、ありがとうございます。</p>
委員長	<p>他にご意見ありませんか。</p>
委員	<p>ちょっと確認したいのですが、C案の観光駐車場というのは、右下からずっと</p>

	行きますと、新しく造るという形ですかね。
事務局	そうです。
委員	そうだったら、今より高さが低くなるということですか。
事務局	そうですね。今1階の玄関の前の駐車場より低くなります。1メートルぐらい低くなります。
委員	それは、いわゆる、図書館に行く道に出られるという形ですか。
事務局	図書館に出るといのは。
委員	東側に出る。
事務局	車は出られませんが、歩行者が出られます。
委員	車がそこから出られるとなれば、いわゆる交通の流れがスムーズになります。
事務局	そのような整備の可能性もあります。
委員	こういった右折する場合は、交差点に近いですので、一般車両でも難しいですね。大型バスとなると出るのに時間がかかるとお思いますので。信号に近すぎてたぶん無理なんです。出入口に信号を造るといのは許可されないと思います。東側から抜ければ、今あそこ信号機がありますので、出入りはスムーズになると感じます。
事務局	一応交差点までの距離は50メートル以上あります。今の出入口も北側の交差点の停止線から50メートルぐらい離れていますので、不可能ではないです。
委員	ただ、許可が下りないと思います。
事務局	課題として検討します。実際この計画にする前に国道の管理者や警察との協議が必要です。 事務局の提案の形というか、委員が仰ったとおり、この案のこの形になっていきますと「信号があつてだめですね」とかになるかもしれません。今回は案A・B・C三つの案ということで、考え方として、「こういった考え方もあります」というような話になりまして、例えばA案は公園みたいな形で、このような感じで出来ました。B案だと、現有施設も含めた形で施設の更新があった場合には施設の間を連携させる形に、駐車場ではなくて広場みたいな形で使いましょうという形です。C案は塩田ゲートウェイということで、ここは出発拠点として塩田津を巡ってもらおうとやはり駐車場が多めになります。こういった3つの考え方になりますので、敷地についてどういった考え方の方がより望ましい、観光客もベースなんですが、地元の方も便利になったらいいですねという視点に沿って考えて頂いて、議論して頂けたらと思います。すみません。高さなど技術的な話を出してしまつて「どうなるの」という議論になってしまつて申し訳なかったんですが、考え方について議論して頂けたら非常に嬉しいと思います。
委員	ちょっと確認しておきたいのですが、中央公民館を解体するとなれば、基礎部分も壊さないといけないんですか。
事務局	この建てられている部分を壊したら、ここまで（現状の駐車場の地盤高さ）に凹みますね。そういうことになってしまうので、庁舎から行くとポトンと落ちる形になります。それが残せるのか技術的などところです。

委員	そこまで切り取らないといけないということでしょう。
事務局	基本的に耐震性を考えると、ここはここまで（現状の駐車場）に一体になっている建物ですので、壊さないといけないです。ただ、ここを残すとなれば、一からやるのか、補強するのかというのは課題になって、今のところできなくはないですが、費用的にはどのくらいかかるかということで、残した方がいいのであれば残します。道路の方にうまく付けた方がいいのであればその形になるという話です。
委員	C案ではあれは残さないですよ。新たに造らないといけないでしょう。
事務局	そうですね。新たに造らないといけないです。
委員	その費用もかかってくるんですよ。
事務局	かかってきます。つまり道路に繋げる必要があるかないかを最初に検討して。
委員	そのまま残して上を利用する形で金額的にはかからないんですね。
事務局	そのままではいけないです。柱の部分が来ているので、解体すると鉄筋が出てくると鉄筋の処理とか、耐荷重とかの問題もありますので、いろんな検討が必要です。もともと中央公民館のところは、事務所として設計してありますので、その荷重が400kg/m ² で、それに車が乗ったらさらに重くなりますので、今のスラブを利用すると一番コストかからないんですが、車特に大型車が乗ったら、荷重が持てるかという懸念があって、今から検討していく必要があると思います。
委員	塩田津は今後、問題があるのは観光バスの駐車です。手前に停められないということで課題があります。お客様を呼んでくるとなれば、やはり駐車場があった方がいいです。ただ、信号機の問題もありますので、少し気になるんです。
委員	いいですか。バスの駐車場ですが、エレナの角のところ数年前に整備してもらったんです。ポールを立てて、鍵をかけて、申請したら開けられますが、使ったことがないんです。あそこはバスが停められるようにはなっています。ただ使ったことがないです。裏の方に使ってくださいといいますから。一番端っこ、道側のところですよ。
委員	庁舎の？
委員	リバティの手前、中学校に行く道のところですよ。あそこに整備してあるんです。バスが止められるように。ポールは立てられるだけです。
委員	あそこを利用したことがあります。観光バスではなくて、マイクロバスだけがOKですよ。観光バスにとっては狭いですから。もしそこ観光バスが止められたら塩田津の繁栄はまた違うと思います。信号機がありますから、もう少し手前、あの緑の線を利用したらどうかなと思いました。
委員	ただ、バスがほとんど来ないんです。どんどん来ている時がありました。その時に全部塩田川の方に停めてくださいとお願いして、集合時間になったら回ってきてもらうという形だったんです。
委員	年間何台ぐらいか調査しないと分からないんですね。
委員	今は全く来ていません。団体のお客様は少なくなっています。旅館とかもそうみたいですが、団体ではなくて、個人で、車で来るお客様が多いです。今日も町並み裏の河川敷のところは何があるかくらい結構な量の車が停められてい

	<p>ます。乗用車が多いというのは今のところですね。</p>
委員	<p>広告しても人が来ないのではなくて、結局駐車場が足りないので広告できないでしょう。</p>
委員	<p>団体旅行は来てないです。修学旅行ぐらいでしょう。</p>
委員長	<p>事務局からご説明があるんですが、コンセプトに沿って色んな配置がありますということで、隣接道路直接アクセスパターンとか、建物を建てるパターンとか、賑わいのある公園のパターンとか、建物の中身の配置によって敷地の配置も多少変わりますが、現時点では、先の2案と組み合わせした形だと、このような敷地プランがありますということだと思いますので、建物のプランについて皆様のアイデアが出たところは「もっと駐車場が必要」とか「立体駐車場を造る」とか色んな案が出てくると思います。今日の時点ではこの三つのコンセプト「緑と遊び」を中心にするとか、生活と避難場の機能がどうだろうとか、外から来た方々のための玄関口そういったものにもなりますということです。ここは基本的に地下駐車場を利用するという理解がよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員長	<p>先ほど事務局からご説明がありましたように、地下駐車場が災害時に雨水貯留機能がありますので、大きくは変えないので、高さを下げて直接アクセスする方法もあれば、現状の高さで建物を建てて、先ほど仰ったように、車が来ると重くて荷重が大変ですので、芝生広場を造ればどうだろうかという考え方もあります。色んなパターンがありますので、まずはどういったものが敷地にあったらいいのかという視点で、最後の10分ですがご意見を賜ればと思います。</p>
委員	<p>施設の件はよろしいですか。</p>
委員長	<p>施設でも、敷地でも。</p>
委員	<p>Bプランでエレベーター増設の案で、いずれにしても高齢化が進む中で、このような施設の中に色んな活動が出来る場所を作るためにエレベーターだけは外せないと思います。活動のためどれくらいの部屋をそろえるか、広く使う場合には広げる部屋もあれば、空調などを考えて一つ一つ独立した部屋もあって、空調を使わないときに開閉できる窓の整備など、活動の内容に踏まえてまた考える余地があるんじゃないかと思います。</p>
委員長	<p>今のような感じで、高齢者の目線とか、子育ての目線とかいろいろあります。客観的に見てありがたいのですが、まず、自分の意見といいますか、「こうして、ああして、100インチのテレビでみんな映画が見られる」とか、なんでもいいですし、それを「民間の企業に入ってもらって運営してもらって」のようなことも考えて頂きたいです。今日配ったものを見て、協議を受けて、アイデアが浮かんだら事務局に教えてください。事務局の方、委員からのアイデアを受付しますか。</p>
事務局	<p>はい、考え方的には。</p>
委員長	<p>具体的に、アイデアが今この場でも出なくても、次の委員会はまた先なんですけど、次の2、3週間の間にアイデアがあれば、事務局に持って頂くといいじゃないかと思います。庁舎を自分の家だと思えば、色んなアイデアが出てくると思います。見た目など、「この施設がいいですね」、先ほど観光の話もありましたが、「嬉野の何かを使ったカフェをやりませんか」、そのようなものもいいと思いますので、自分たちからその仕事をやっている人に「出店しない？」そういったこともありますので、考えられるものを全部出していいのかなと思います。ゾーニングで場所を確保して、次のステップでスペース、機能、設備を考え出したときに、「このスペースじゃ足りなかった」とわかると</p>

	<p>いうのはよくある話ですので、イメージをいっぱい想像してもらって、ゾーニングを考えて頂くといいと思います。皆様ご自分の家だと色々考えるので、それと同じくらいの感じをお願いします。</p>
委員	<p>質問ですが、駐車場の台数は書いてあるんですが、現時点の台数はちょっと少ないと思います。現時点の台数についてお伺いしたいんですが、公用車（職員の）駐車場、来庁者の駐車スペース、教えていただけますか。</p>
事務局	<p>はっきりさせたいのですが、今はわかりませんが、調べればわかります。地下駐車場は殆ど職員駐車場と公用車駐車場ということで、検診など行事があるときは職員駐車場を半分ぐらい別のところに移動させて対応していますので、イベント対応可能なので、かなりの台数があります。公用車がなくなったら余るぐらい台数があります。</p>
委員	<p>多分、庁舎を向こうに移して、公用車1、2台ぐらい残ると駐車場が広がりますが、トイレなどの連携が大事になってくると思います。</p>
委員長	<p>他に何かありますか。先ほど申し上げましたが、あとでもいいです。次の委員会の日程が決まればその前でもいいですので、検討して頂ければと思います。なければ、ここで協議を終わらせたいと思います。</p>
事務局	<p>今画面に映しています、資料1ページ目、具体的に検証していないんですが、コンセプトを踏まえて、ゾーニングをする際に、どのような機能がそのゾーンに入るという例が挙げられています。先ほどの観光センターもにぎわいゾーンに入っています。ただ、「観光センターをここに置く」というのは明示していないです。各ゾーンでイメージする機能については、ここを参考にして頂ければと思います。それに必要な面積を想定して配置してみるということですので、「ここに置くとまずいじゃない？」という配置上の問題が出てくると思いますので、参考までに。</p>
委員長	<p>具体的な用途が書いてありますので、参考にして頂ければと思います。次第4の方に入らせて頂きます。次回の案内になっております。事務局の方をお願いします。</p>
事務局	<p>今回は12月の17日か、18日か今検討しているところで、14時から考えております。</p> <p>【委員たちの日程調整】</p>
事務局	<p>12月18日水曜日の14時からでもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>それでは、12月18日水曜日の14時からですので、よろしくお願いいたします。皆様方には、追加の資料がありましたら、お知らせしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>その他事務連絡がございますか。</p>
事務局	<p>先日お渡ししましたアンケートの回答はお持ちでしたら、この後回収したいと思います。</p>
委員長	<p>では、今日全体的にご意見等があれば、皆様よろしく申し上げます。特になければ、本日の議事は終了いたしましたので、以上を持ちまして、第11回嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会を閉会致します。ご出席の皆様、本日は大変お疲れ様でした。</p>

以上

--	--	--